

第 19 期通常総会議事録

- 1、総会の種類 第 19 期通常総会
- 2、召集年月日 2022 年 6 月 18 日(土)15:00~17:30
- 3、開催場所 オークスプラザ 研修室1
参加アドレス :<https://meet.google.com/jox-ogux-pdg>
- 4、正会員総数 17名
- 5、出席した正会員数 12名
内訳 本人出席 5 名
委任状出席 7 名

6、議長選任の経過

定刻になり薬師堂理事長から開会が宣された。本日の通常総会は定員を満たしたので有効に成立した旨を告げた。議長ならびに議事録署名人の選任について、事務局の提案を出席者に図ったところ、議長として薬師堂謙一理事、議事録署名人として松村孝明氏と佐々木康彦氏が異議なく選任された。

7、議事の経過及び決議の結果

(1) 第一号議案「2021 年度の活動報告並びに活動計算書承認の件」について中坊事務局長より議案書に沿って、報告があった。また宮本孝志監事が急遽欠席のため、代理で中坊事務局長から監査報告書について説明があった。議長が出席者に意見や質問を求めたところ、以下の質問があった。

- ・コンサル業務の売上が事業収益の中のバイオマス利用地域モデル推進事業の収益に入っているのか。
(中坊)はい。定款上の整理で、そうしている。
- ・コンサル業務の内容にはバイオマス分野ではない項目も含まれているが、問題ないのか。
(中坊)活動目的に沿っているので問題ありません。
- ・この 2,998 万円のうち外注したり、外の会社とコラボしたりというのはなかったか。
(中坊)決算書の中の業務委託費に外注費が入っている。
- ・この外注先の業者は、会員企業なのか。会員企業でなければ、会員になっていただいているかどうか。会員を拡大して、総会の出席者や活動が活発化できるのではないのか。
(中坊)会員企業ではありませんので、今後お声がけしたい。
- ・ウッドショックによる原木不足は、薪用・チップ用の原木はあるのに、運搬作業が後回しになるという事か。
(中坊)そうです。
- ・冬季に薪を作らないといけないので、売上は減ったが人数は増やさざるを得なかったということですね。
(中坊)そうです。チップ材(薪の原木)の値段が上がったわけではないので、当初はこれほど原木が入らなくなることが予想できなかった。
- ・自分達で原木を取りに行くという方法は、難しいのか。
(中坊)自分達で原木を取りに行くというのが一番難しい。木材の運搬は、グラップル付きの大きなトラックで運ぶ必要がある。そういう車両を確保することが難しい。
- ・総会の参加者が少ないようだが、以前の土曜日に開催した時は、一般会員がたくさん参加されていたが、今はどんな状況か。
(中坊)平日を含めて日程調整を行っていないため分からないが、九州バイオマスフォーラムの理事も含めて、平日の出席がなかなか難しいので土曜日に行っている。オンラインで開催すれば、平日の方が参加者は増える可能性があると思う。

議長が他に意見を求めたところ、特に意見が出なかったため、議案承認を出席者に諮ったところ、満場一致で承認された。

(2) 第二号議案「2022 年度事業計画及び活動予算案決定の件」について、中坊事務局長から議案書に沿って、2022 年度の活動方針案の説明、事業概要の案について各事業内容の説明があった。議長が出席者に意見や質問を求めたところ以下の質問があった。

- ・バイオマス利用地域モデル推進事業収益のコンサル業務の 3,000 万円は、固い予定なのか。

(中坊)コンサル事業の見込は、この時期は不確定だが、見込みがありそうな案件で予算を組んでいる。既に進行中の案件で、今年度に繰り越した案件も予算に含まれている。薪については、単年度黒字に変わるように、薪の価格や送料などの値上げを行った。薪の売上目標は 1,500 万円としている。値上げの案内と同時期にチラシも配布して、注文を早めにいただいている状況。

議長が他に意見を求めたところ、特に意見が出なかったため、議案承認を出席者に諮ったところ、満場一致で承認された。

- (3) 第三号議案「役員選出の件」について、中坊事務局長から議案書に沿って役員選出について提案し、参加者に新理事として、立候補もしくは推薦を求めたところ、永利智子氏が理事に立候補した。議長が永利氏の立候補を含めて、理事・監事の候補者について承認を出席者に諮ったところ、満場一致で承認され、2022 年 6 月 18 日からの役員の就任について、被選任者がいずれも就任を承諾した。

<理事>

薬師堂 謙一	(独)九州沖縄農業研究センター 専門員(重任)
西原 茂雄	(株)西原商店 社長(重任)
梶原 健次郎	(株)カジワラ 専務取締役(重任)
竹原 隆樹	竹原牧場 代表取締役(重任)
松村 孝明	(株)くぬぎの森 代表取締役(重任)
中坊 真	NPO法人九州バイオマスフォーラム 事務局長(重任)
永利 智子	株式会社アトレア・コンサルティング 代表取締役(新任)

<監事>

宮本 孝志	南阿蘇ルナ天文台 台長(重任)
-------	-----------------

- (4) 第四号議案「短期借入金最高限度額決定および長期借入金承認の件」について、中坊事務局長から本年度の短期借入金最高限度額について 3,550 万円の提案があった。議長が会場に意見や質問を求めたところ特になかった。議長が議案承認を出席者に諮ったところ、満場一致で承認された。

- (5) 第五号議案「その他」について、議長が出席者に意見を求めたところ、以下の質問があった。

・薪を購入されているお客様から、3カゴ借りた場合のカゴのレンタル代について質問を受けたが、今後どうなるのか。例えば、1カゴだけ先に返却する場合はどうなるのか？

(中坊)今年度から年間カゴレンタル事業を始めた。送料も 1カゴ当たりの価格にしたので、3カゴをまとめて注文しなくても、当面必要な 1カゴだけ注文いただいで、なくなる前に注文していただければ新しいカゴと交換する形となる。

・薪の顧客の範囲はどうなっているか？

(中坊)南阿蘇村のお客様が多く、阿蘇郡だけでも顧客の 50%ぐらい。30%が熊本市内。残り20%が福岡県・佐賀県・鹿児島県など。遠くは北九州市まで配達している。

・分散していると配達が大変ですね。

(中坊)そうですね。いずれは配達拠点を複数に置く必要があると考えている。

・県外でも活動しているので、NPOの登録は熊本県と内閣府どちらで行われているのか。

(中坊)熊本県です。

・委託事業 3,000 万円ぐらい昨年度行われていますが、事務局 11 名のうち実際コンサル業務ができる方は何人いるのか。

(中坊)基本的には二人です。

以上をもって通常総会の全議案の審議を終了した。議長が閉会を宣し解散した。時に 17 時 30 分であった。

上記の決議を明確にする為、議長及び議事録署名人において次に記名押印する。

2022年6月18日

特定非営利活動法人 九州バイオマスフォーラム

議 長 理事長 薬師堂 謙一

議事録署名人 松村 孝明

議事録署名人 佐々木 康彦